

同時発表：静岡県、静岡市

平成 30 年 9 月 20 日
港湾局産業港湾課

第 19 回北東アジア港湾シンポジウムの開催

北東アジア港湾シンポジウムは、日本、中国、韓国三カ国が持ち回りで毎年開催している北東アジア港湾局長会議にあわせ、三カ国の港湾関係者が港湾に関する最新の情報と経験を交換し、相互の友好関係を深めることを目的に開催しているものです。日本での開催は、大分（平成 12 年）、新潟（平成 15 年）、宮崎（平成 18 年）、和歌山（平成 21 年）、札幌（平成 24 年）、神戸（平成 27 年）での開催に続き 7 回目となります。

今回は、三カ国の港湾関係者が一堂に会し「みなとまちづくり」に焦点を当て、日中韓三カ国の現状と将来の方向性を探ることとしています。

記

1. 日 時：平成 30 年 11 月 14 日（水）14:00～18:00
2. 会 場：日本平ホテル 1 階 ボールルーム「日本平」
静岡県静岡市清水区馬走 1500-2 TEL 054-335-1131
※開催地である静岡市の清水港は 2019 年に開港 120 年を迎えます。
3. 主 催：北東アジア港湾シンポジウム実行委員会、国土交通省
4. 参加費：シンポジウムは無料（要事前申し込み、定員になり次第締め切り）
5. 会場規模：約 200 名
6. プログラム
14:00 開会
14:20 第 1 部「海を核としたまちづくり」
16:10 第 2 部「自然、景観、文化との共生」
17:35 特別講演「清水港の明るい未来」
（講師：難波 喬司 静岡県副知事）
（参考）18:30 レセプション
7. 添付資料：第 19 回北東アジア港湾シンポジウム 案内
8. 取 材：シンポジウムはフルオープンで行います。なお、報道関係者には、プレス席を用意いたします。当日は、直接会場受付までお越しくください。

【問い合わせ先】

港湾局産業港湾課国際企画室 榊原、水島

（代表）03-5253-8111（内線46469, 46465）、（直通）03-5253-8679、（FAX）03-5253-1651